

- 問1 約1万年以上続いた縄文時代の生活スタイルと、そこで使われた道具の関係について、正しい説明はどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 磨製石器や弓矢、土器などが使われ、自然環境に合わせた定住生活が行われた | 2. 文字が発明されたことで、法律や契約に基づいた高度な都市生活が営まれた | 3. 大型の石造建築が造られ、それらを装飾するために精巧な土器が発達した | 4. 青銅器や鉄器が普及したことで、大規模な戦争や移動生活が繰り返された |
|--|---------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
- 問2 縄文時代の人々が、遮光器土偶に見られるような独特な形をした土製品を多く製作した理由として、当時の社会背景から考えられる背景はどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 自然の脅威や病気に対して、超自然的な力による解決や生命力の向上を祈る必要があったため。 | 2. 金属器がまだ普及しておらず、全ての調理器具や狩猟道具を土で作る必要があったため。 | 3. 大陸との交易において、日本の特産品として輸出するための芸術性を追求したため。 | 4. 強力な王が国を統一し、自分の権力を誇示するために同じ形の像を大量生産させたため。 |
|--|---|---|---|
- 問3 日本の北方に位置する地域に古くから居住する先住民族と、その文化に関する記述として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2024年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 沖縄などの南西諸島を中心に独自の王国を築き、中国や東南アジアとの中継貿易によって繁栄した。 | 2. 平安時代以前に東北地方に住み、朝廷の支配拡大に対して抵抗を続けたことで「蝦夷(えみし)」と呼ばれた。 | 3. 北海道や千島列島などを主な居住範囲とし、シリエトク(知床)などの地名の由来にもなっている独自の言語を持つ。 | 4. 古代に朝鮮半島や中国大陸から移住し、日本列島に稲作や青銅器・鉄器などの進んだ技術を伝えた。 |
|--|---|--|--|
- 問4 縄文時代の人々の生活や文化について、食料の確保方法とその際に用いられた道具の組み合わせとして最も適切なものを次の中から選んでください。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 大陸から伝わった青銅器や鉄器を使い、大規模な開墾を行うことで、余剰生産物を蓄えるようになった。 | 2. 牛馬を利用した耕作や二毛作が広まり、収穫した作物を都市の市場で売買する生活が一般的となった。 | 3. 本格的な稲作が始まり、収穫した米を保存するための高床倉庫や、祭祀のための銅鐸が用いられた。 | 4. 狩りや採集で得た食料を煮炊きしたり保存したりするために、縄目などの文様がついた土器が用いられた。 |
|--|---|--|---|
- 問5 山形県の西ノ前遺跡から出土した「縄文の女神」に代表される、縄文時代に作られた土製の人形について、その名称と当時の人々が込めた願いの組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|-----------------------|
| 1. 埴輪 — 亡くなった王の権威を示し、供養するため | 2. 銅鐸 — 稲作の豊作を願う祭りの道具とするため | 3. 勾玉 — 魔除けや身分を示す装飾品とするため | 4. 土偶 — 豊かな収穫や安産を祈るため |
|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|-----------------------|
- 問6 日本の歴史において、縄文時代に定住生活が始まり、生活が安定する中で普及した、表面をみがいて形を整えた石器を何と呼びますか。 (2018年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|---------|---------|
| 1. 鉄器 | 2. 青銅器 | 3. 打製石器 | 4. 磨製石器 |
|-------|--------|---------|---------|
- 問7 縄文時代の遺跡である貝塚が、当時の社会や生活を研究する上で「考古学的資料」として極めて重要視されている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 炭化した米や高床倉庫の跡が発見されることで、当時の人々が計画的に食料を生産・貯蔵していた社会構造を裏付けるから。 | 2. 巨大な石材を用いた石室や、死者とともに埋められた豪華な副葬品が発見されることで、当時の強力な権力者の存在を証明できるから。 | 3. 食べた後の貝殻や骨、破損した土器などが堆積しているため、当時の人々の食生活や利用していた道具の種類を具体的に知ることができるから。 | 4. 集落の周囲を深い溝で囲むことで、稲作をめぐる集落間の争いがあったことや、防衛のための組織的な仕組みがあったことを示すから。 |
|---|--|--|--|
- 問8 山形県の西ノ前遺跡から出土した、その美しい造形から「縄文の女神」として国宝に指定されている土製品についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 弥生時代の遺跡から見つかった土偶であり、大陸から伝わった稲作の成功を祈るために使われた。 | 2. 古墳時代の古墳の頂上付近から見された埴輪であり、葬られた有力者の権威を示している。 | 3. 飛鳥時代の寺院跡から出土した仏像の原型であり、鎮護国家の思想を反映している。 | 4. 縄文時代に作られた土偶の一種であり、当時の人々の祈りや願いが込められている。 |
|---|--|---|---|
- 問9 日本の古代文化における「土偶」と「はにわ」の違いについて、時代背景と目的の観点から説明したものとして正しいものはどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 土偶は権力者の死を悼むために古墳の内部に納められたが、はにわは狩猟の成功を願って森の入り口に置かれた。 | 2. 土偶は弥生時代に大陸から伝わった青銅器の一種であるが、はにわは飛鳥時代に仏教とともに伝わった石像の技術で作られた。 | 3. 土偶は写実的な人物像として奈良時代に完成したが、はにわは縄文時代に土器の蓋として実用的に使われていた。 | 4. 土偶は縄文時代に作られ、豊穡や魔除けを祈る呪術的な道具であったが、はにわは古墳時代に作られ、古墳を飾り立てるためのものであった。 |
|--|--|--|---|
- 問10 縄文時代の遺跡からは、女性をかたどったとされる土偶など、当時の精神文化を反映した遺物が多く発見されています。これらの遺物が作られた目的や背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 身分の高い人物が亡くなった際、その墓である古墳に副葬品として納めるために作られた | 2. 稲作が普及し、収穫した米を保存するためのまじないとして作られた | 3. 大陸との交易において、有力者が自分の富や権力を誇示するために作られた | 4. 自然の恵みに感謝し、食べ物豊かなことや安産などを祈るために作られた |
|---|------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
- 問11 約1万年前に地球の温暖化が進んで海面が上昇し、日本列島が形成された時期の生活の様子として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 強力な支配者が現れ、自らの権威を示すために巨大な古墳を築き、その周囲に埴輪を並べるようになった。 | 2. 大陸から伝わった稲作が本格的に広まり、収穫した米を保存するために高床倉庫が作られるようになった。 | 3. 地面を掘り下げた竪穴住居に住み、弓矢を用いた狩猟や木の実の採集、漁を中心とした生活を営んでいた。 | 4. 各地で大規模な灌漑施設が整えられ、太陽暦を用いて農作業の時期を管理する生活が始まった。 |
|---|---|---|--|